オーガ先端操作キット取付要領書

No.0121801-3609 9802 001 | オプション型式：K－SSV319

も　く　じ

1. コンバイン本機側の準備…… 1
2.オーガ先端操作キットの取付け…… 1
❶ クランプ類の取付け…… 1
❷ オーガ回動支点シャフトの交換…… 2
❸ オーガ先端操作部の取付け …… 2
❹ ハーネス及びワイヤの組付け…… 3
❺ ワイヤの調整…… 8
❻ ラベルの貼付け…… 9
3.オーガ先端操作部の作動確認…… 10

1. コンバイン本体側の準備

⑴　グレンタンク下部カバー，タテパイプカバーを外し，グレンタンクを外します。
（詳細はV217/319の取扱説明書88～89ページ 8.グレンタンクの脱着のしかた 参照）

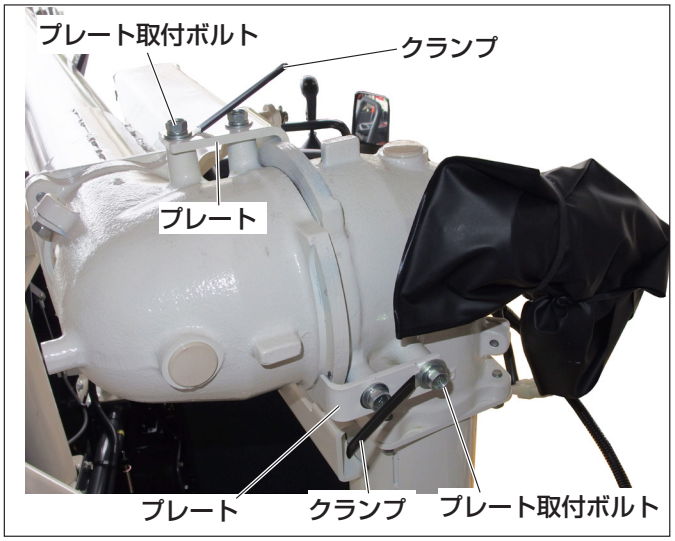


⑵　排出オーガは折りたたんで，固定金具で固定します。

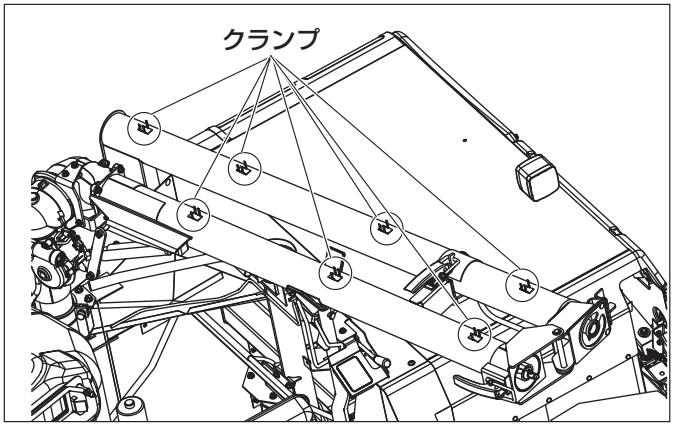
2. オーガ先端操作キット部品の取付け

❶　クランプ類の取付け

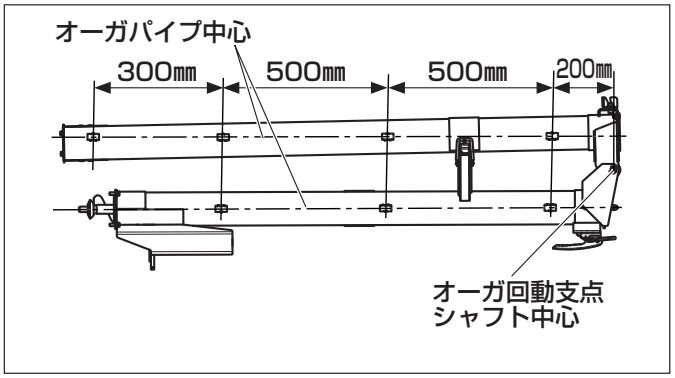
⑴　プレート取付ボルト（M8×25㎜）2箇所を外し，クランプ（㉑部品）と共にボルトを取付けます。



⑵　オーガ上面にクランプ（⑧部品）7個を貼付けます。



クランプ位置詳細図



注意：クランプの貼付け面を脱脂・清掃してください。

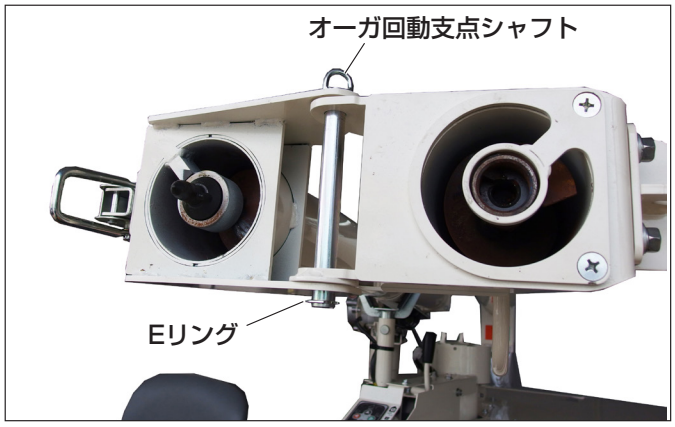
❷ オーガ回動支点シャフトの交換

⑴ Eリングを外してオーガ回動支点シャフトを抜取ります。



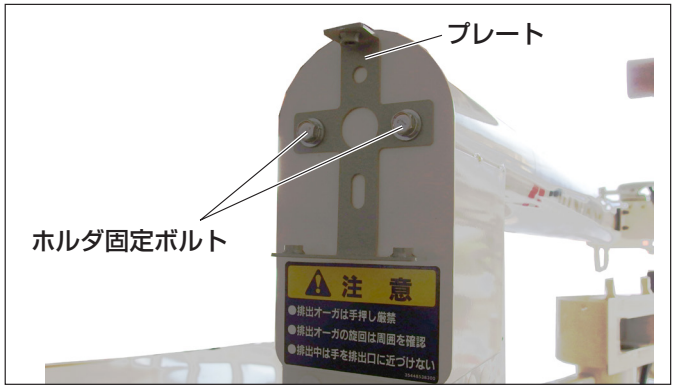
注意：オーガ回動支点シャフトを抜取るときは，固定金具をゆるめ，オーガ先端部分を支えながら，2人以上で作業をおこなってください。

⑵ キット品のオーガ回動支点シャフト（③部品）を差込み，先程外したEリングで固定します。



❸ オーガ先端操作部の取付け

⑴ オーガ先端のホルダ固定ボルト（M8×20）2本を外して，プレート（⑥部品）と共にボルトを取付けます。

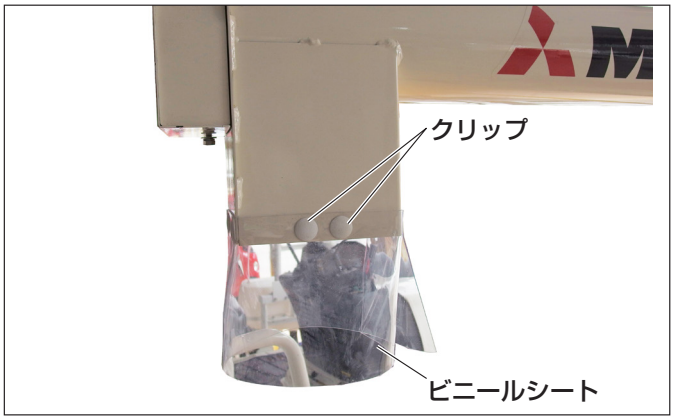


注意：ホルダ固定ボルトを外すときは，ホルダ側に調整用シムが入れてある場合があるので注意してください。

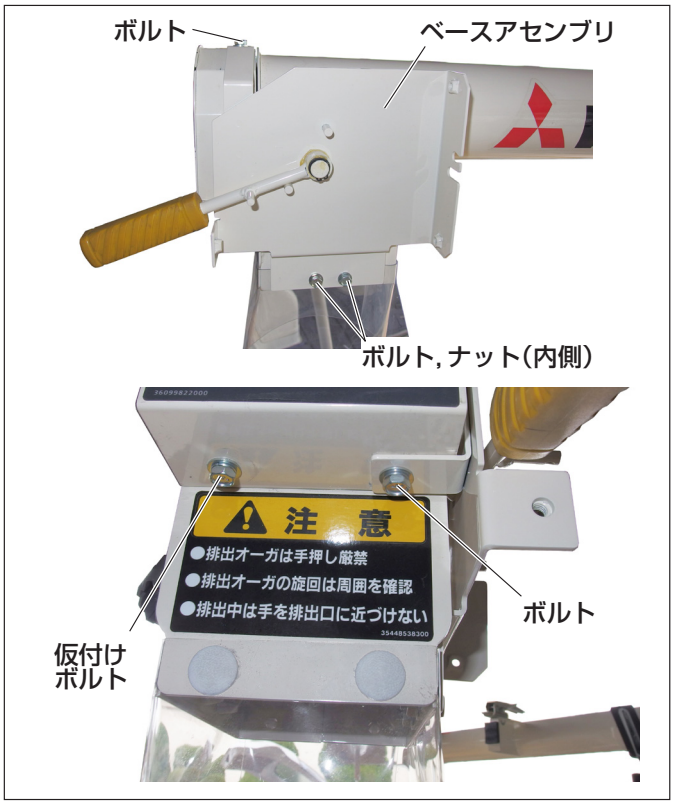
⑵ カバーアセンブリ（⑤部品）を取付け，向かって左側のボルト（⑭部品）を1箇所仮付けします。



⑶ ビニールシート取付クリップ2個を外します。



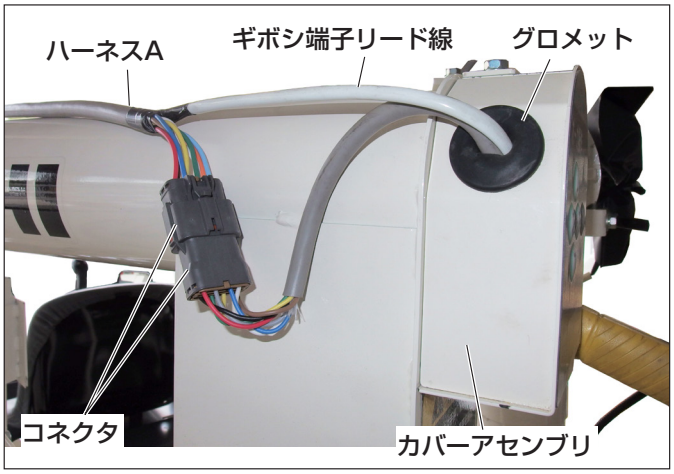
⑷ ビニールシートの上からベースアセンブリ（②部品）を，ボルト（⑭部品）4個とナット（⑮部品）2個を使って取付けます。



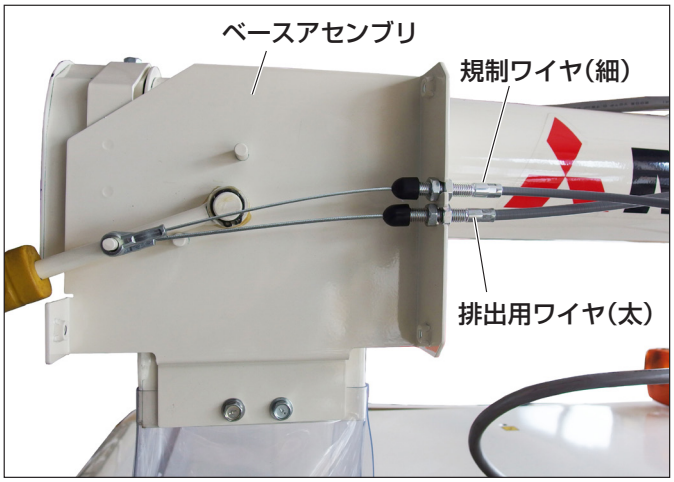
⑸ 先程の仮付けボルトを締付けます。

❹ ハーネス及びワイヤの組付け

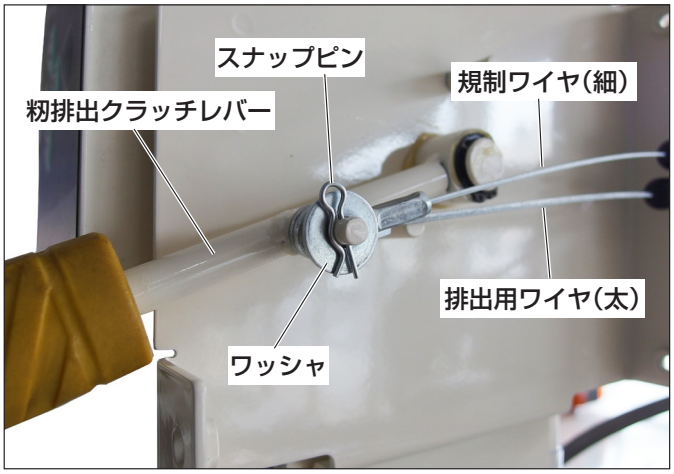
⑴ オーガ先端部カバーアセンブリのコネクタと，ハーネスA（⑪部品）のコネクタを接続します。ハーネス側のギボシ端子は使用しないので，カバーアセンブリのグロメットの中に入れておきます。



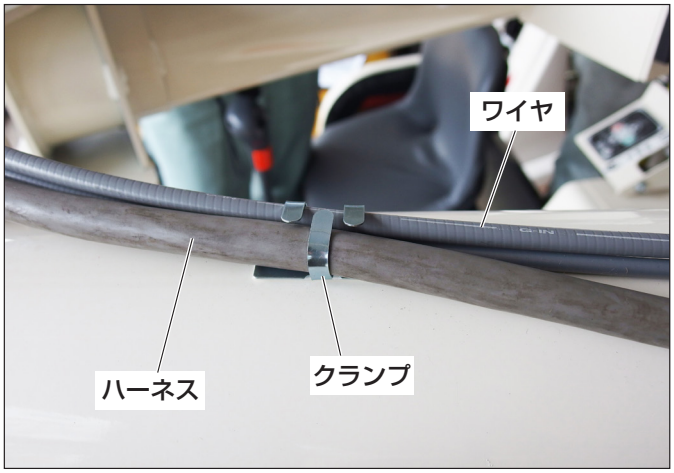
⑵ 排出用ワイヤ（太）（⑨部品）をベースアセンブリの下側の溝に，規制ワイヤ（細）（⑩部品）を上側の溝に組付けます。



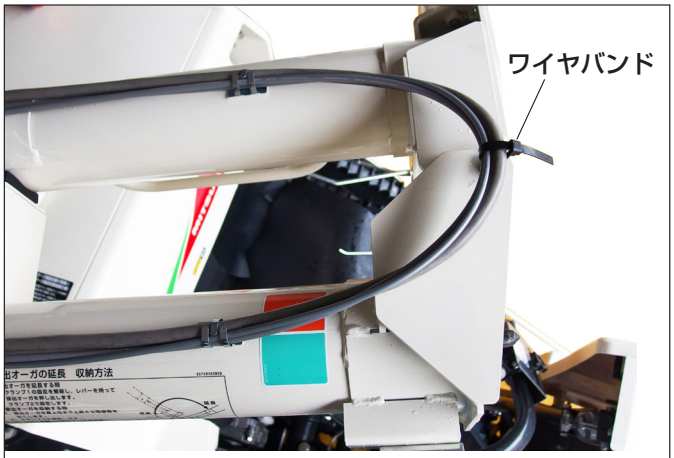
⑶ 籾排出クラッチレバーのピンに，排出用ワイヤ（太），規制ワイヤ（細）の順でワイヤエンドを入れて，ワッシャ（⑯部品）を入れスナップピン（⑰部品）で固定します。

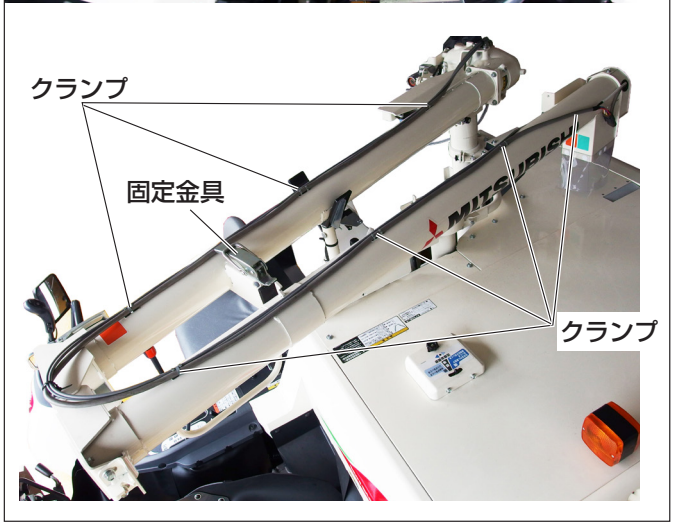


⑷ ハーネスAとワイヤ2本をオーガ上面に貼付けしたクランプ（7個）で固定します。



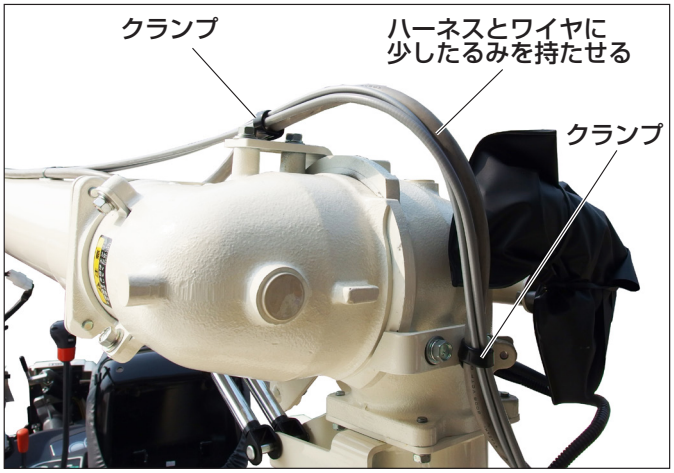
⑸ オーガ2段折れ部は，オーガ回動支点シャフトの輪にワイヤバンド（⑲部品）を通してハーネスAとワイヤを固定し，タテパイプ部まで配索します。ワイヤバンドは輪の径がφ25～30㎜ぐらいに縮め，ハーネスAやワイヤを締付けないようにしてください。



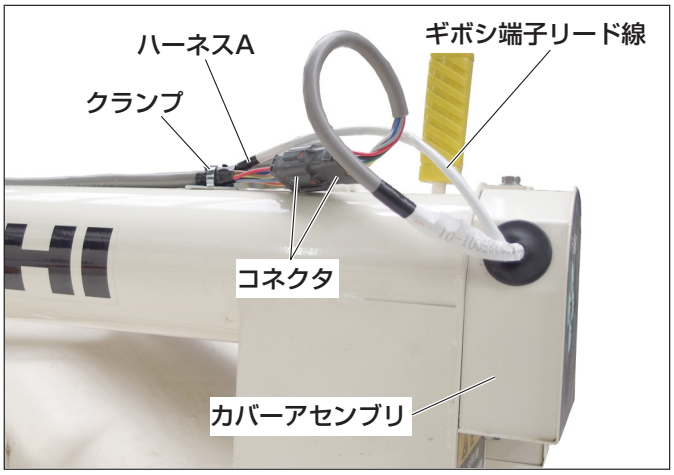


注意：オーガ折たたみ時，固定金具にハーネスA，ワイヤが噛込まないよう配索してください。

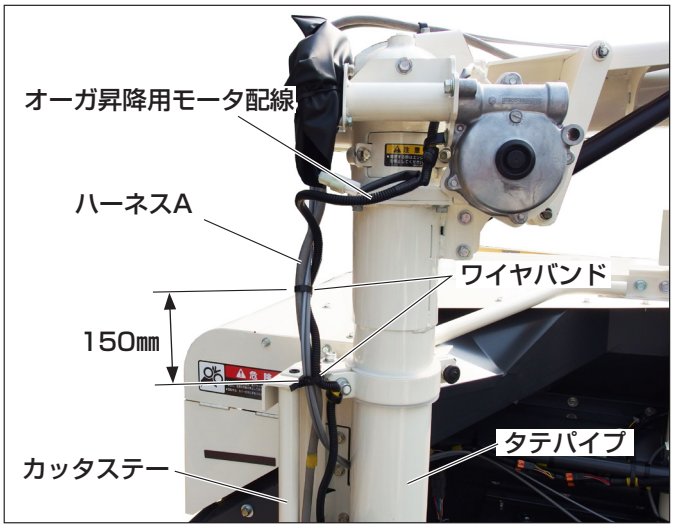
(6)　あらかじめ付けておいたクランプで，ハーネスAとワイヤを固定します。このとき，クランプ間のハーネスAとワイヤに少したるみを持たせてください。



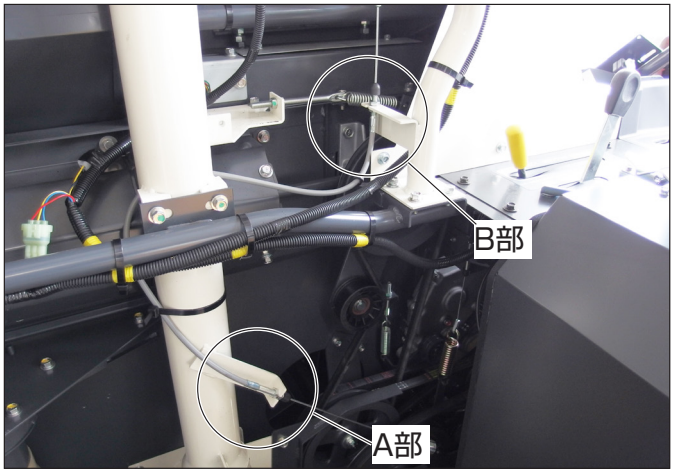
注意：オーガ先端のクランプはハーネスAのみ固定してください。
クランプする際は，必ず配線が被覆してある箇所をクランプしてください。



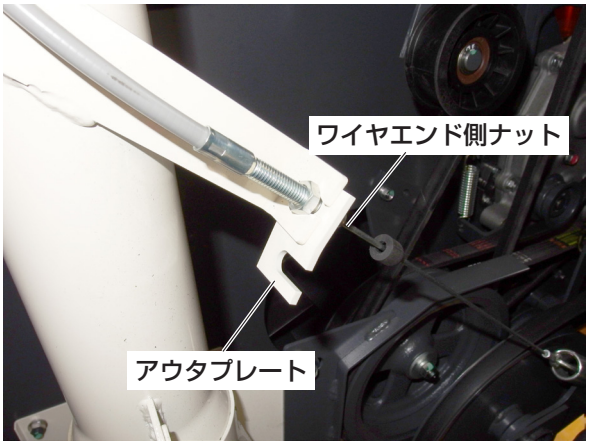
(7)　ハーネスAとワイヤを，オーガ昇降用モータ配線と共にワイヤバンド（⑳部品）2個で固定（固定位置は下図による）し，タテパイプとカッタステーの間を通して脱こく側へ配索します。



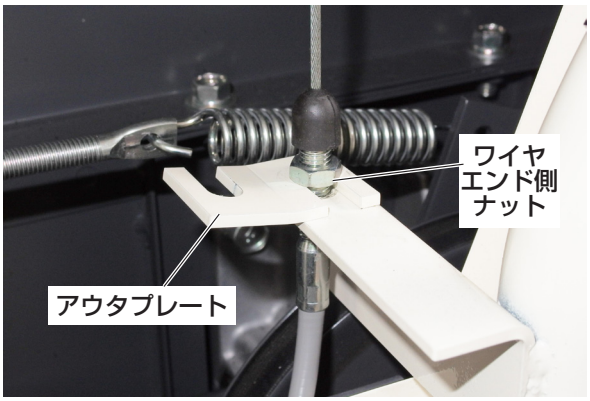
(8)　ワイヤ固定用のアウタプレート（⑦部品）を2箇所に取付けます。既存のワイヤのワイヤエンド側ナットをゆるめて，アウタプレートをはさみ込み締付けます。



A部

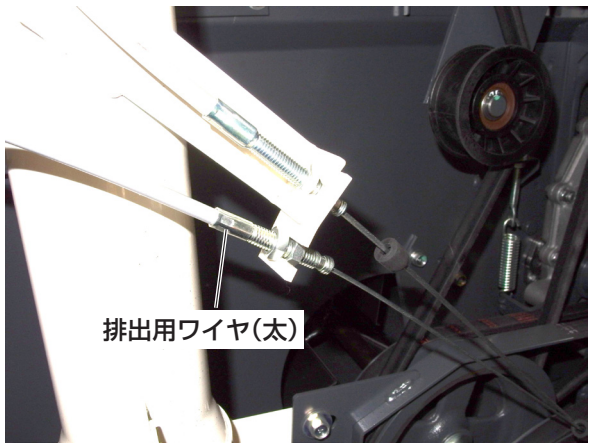


B部

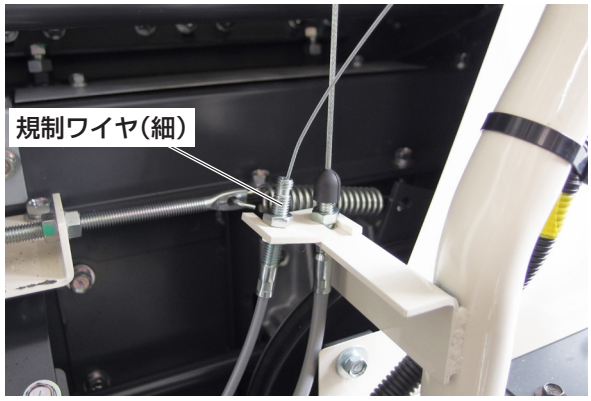


⑼　アウタプレートにオーガ先端から配索してきたワイヤを取付けます。

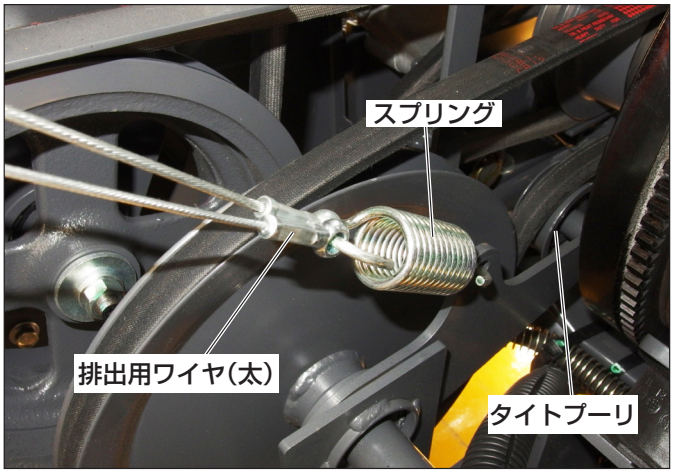
A部



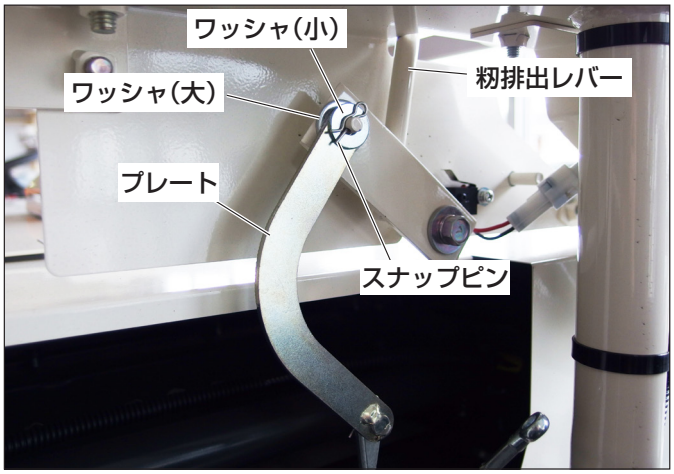
B部



⑽　排出用ワイヤ（太)のワイヤエンドを排出クラッチ部タイトプーリのスプリングに引掛けます。



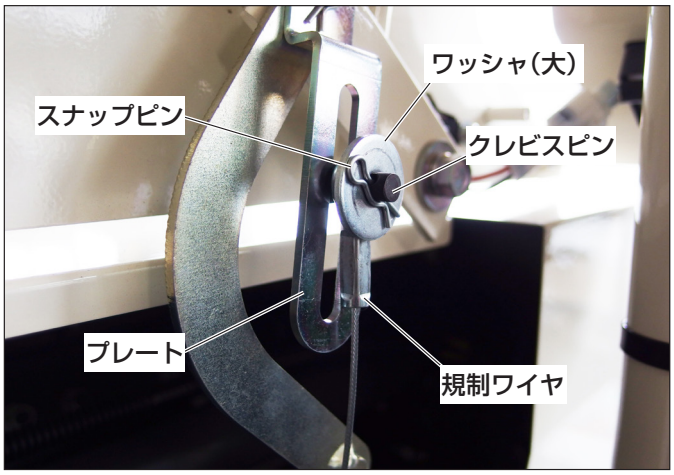
⑾　運転席側籾排出レバーに取付けてあるプレート, ワッシャ（大), ワッシャ（小)をスナップピンを外して取外します。

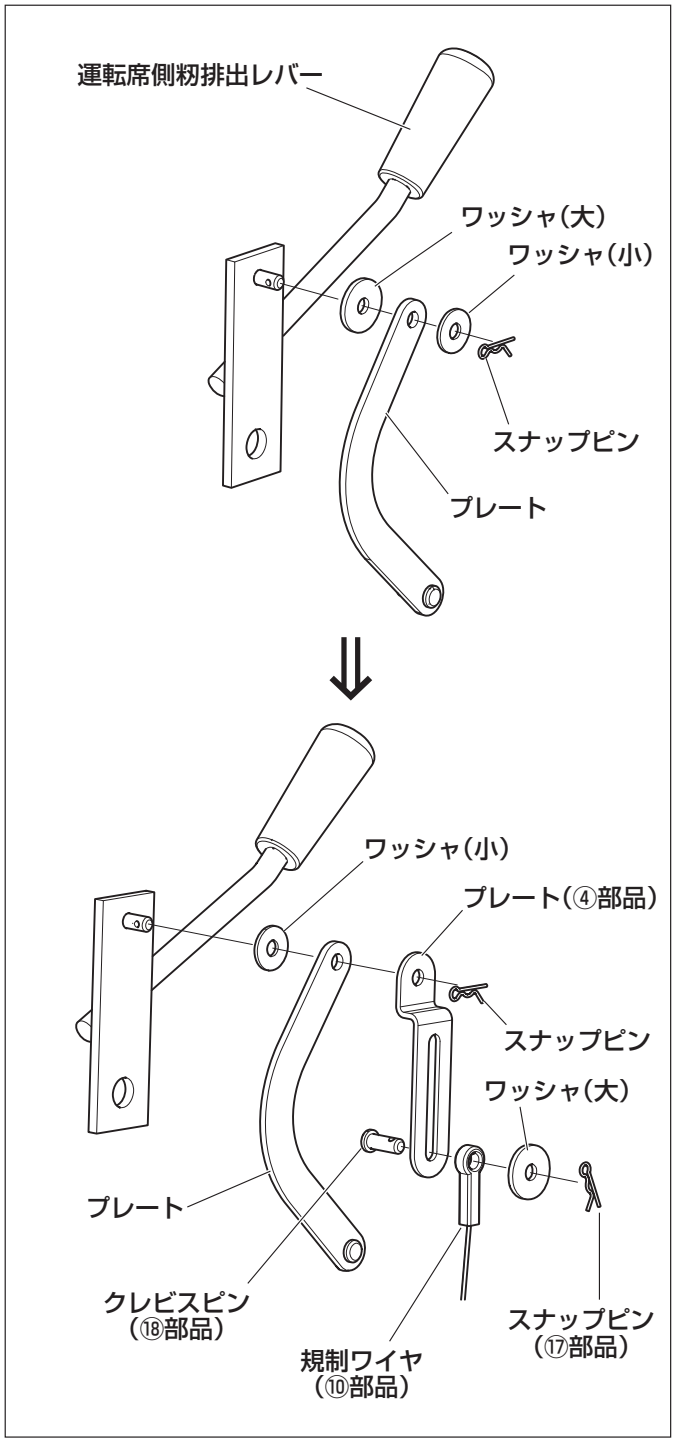


⑿　運転席側籾排出レバーに, 前項で外したワッシャ（小), プレート, スナップピンを使用して, ワッシャ（小), プレート, プレート（④部品), スナップピンの順で組付けます。



⒀　プレート（④部品)にクレビスピン（⑱部品), 規制ワイヤ, ワッシャ（大)(再使用), スナップピン（⑰部品)の順で組付けます。

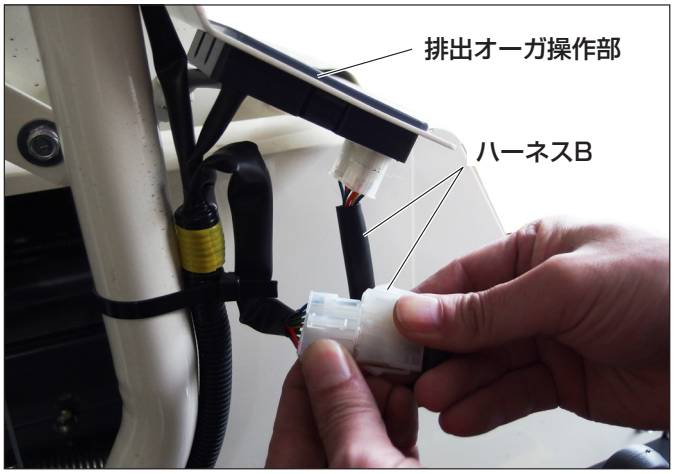




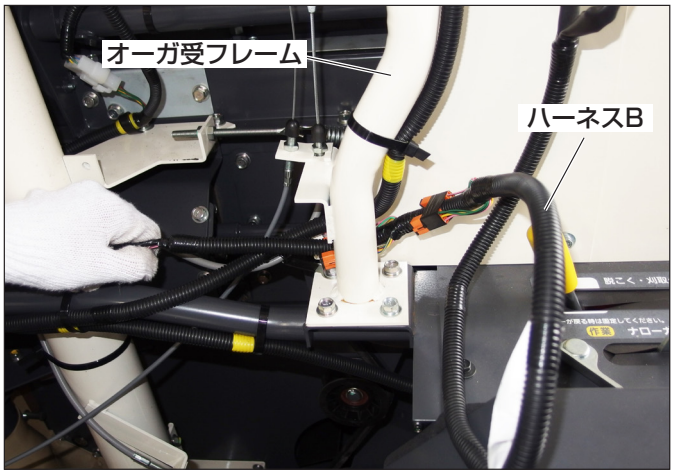
⑭　排出オーガ操作部裏側のコネクタを抜きます。



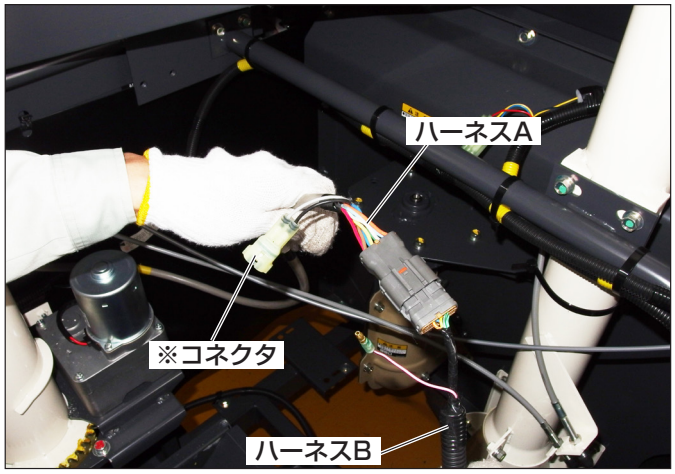
⑮　ハーネスB（⑬部品）を排出オーガ操作部裏側に差込み，前項で抜いたコネクタとハーネスBを接続します。



⑯　ハーネスBはオーガ受フレームの奥側を通し，機体後方へ配索します。



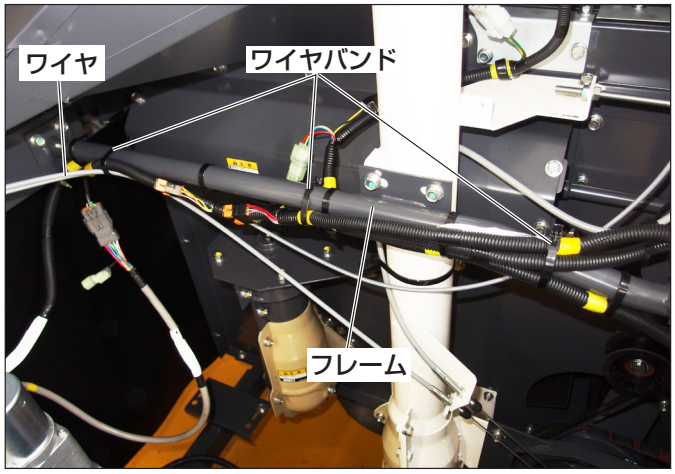
⑰　オーガ先端操作部から配索してきたハーネスAとハーネスBを接続します。



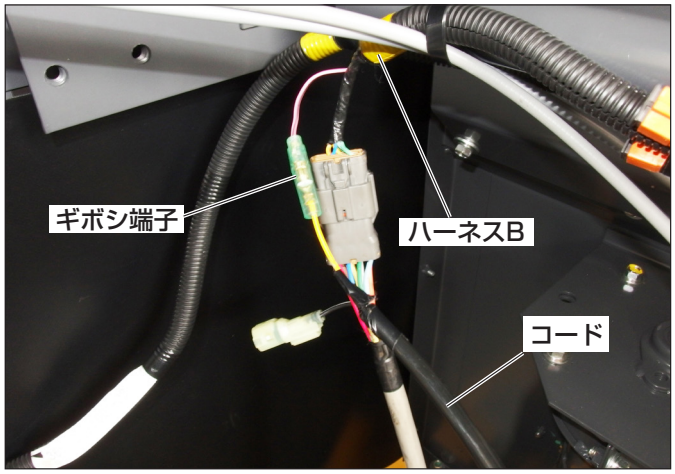
注意：ハーネスAの※コネクタは使用しません。

⑱　ハーネスBを，脱こく部フレームにワイヤバンド（⑳部品）3個で固定します。（ハーネスBの黄色テープ位置を固定します。）

機体後方側のワイヤバンドは，オーガ先端操作部から配索してきたワイヤ2本も一緒に固定します。



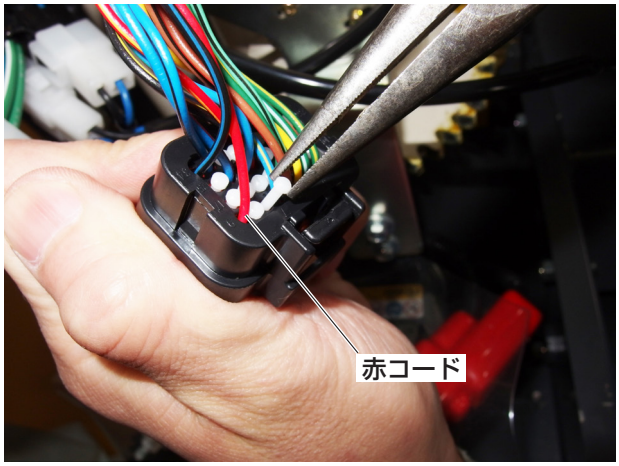
⑲　ハーネスBのギボシ端子とコード（⑫部品）を接続します。

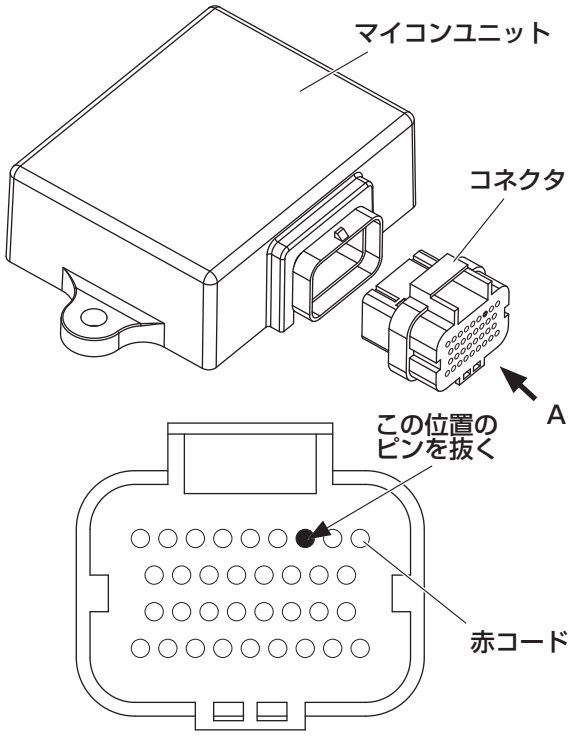


⑳　オーガタテパイプ横のマイコンユニットからコネクタを外します。



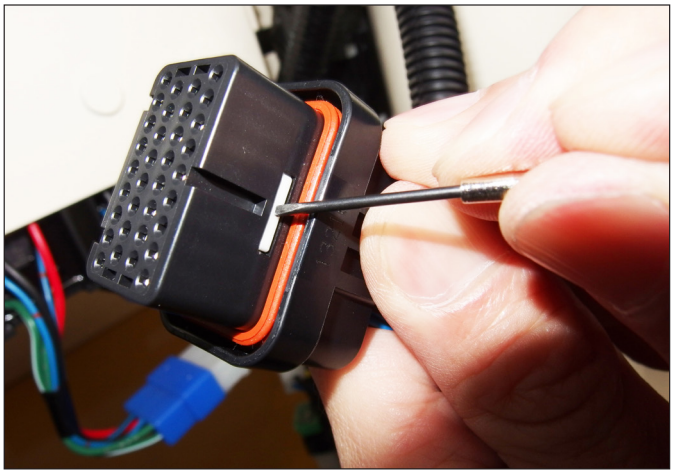
㉑　コネクタのアキ端子穴をふさいでいるピンを抜きます。（ロック側の右から3番目）



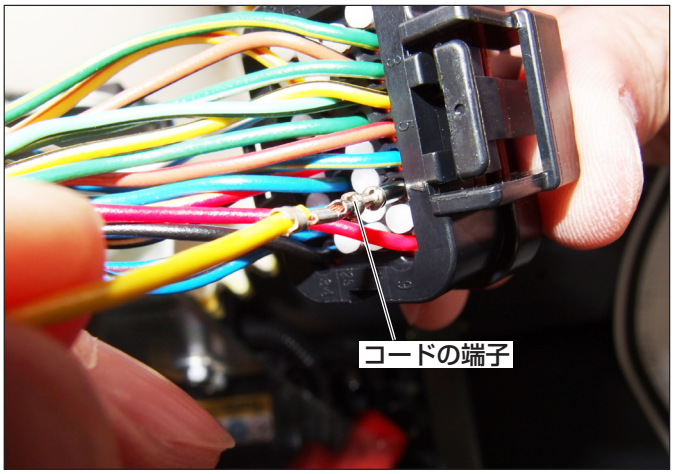


A矢視図

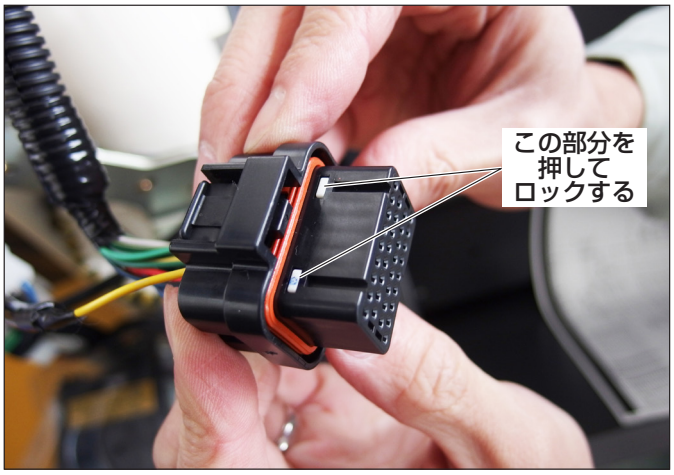
㉒　コネクタの白い部分を押込んで，端子のロックを解除します。



㉓　ピンを抜いた端子穴にコード（⑫部品）の端子を差し込みます。

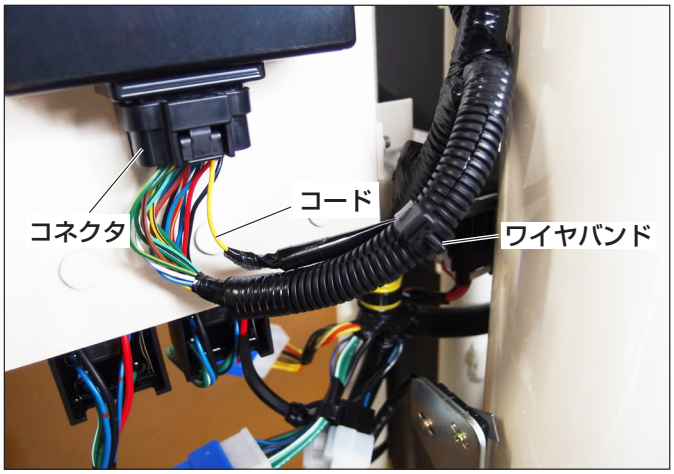


㉔　コネクタの白い部分（2箇所）の出張りを押込んで，端子をロックします。

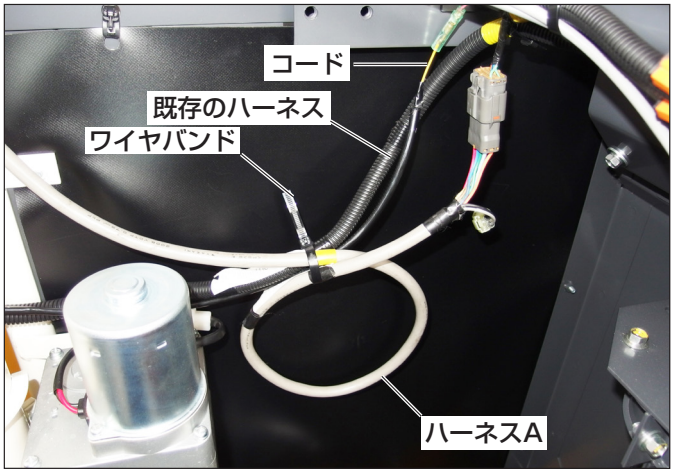


注意：コードの端子が奥まできちんと入っていないとロックできません。

㉕　コネクタをマイコンに接続して，コードとコネクタハーネスをワイヤバンド（⑳部品）1個で固定します。

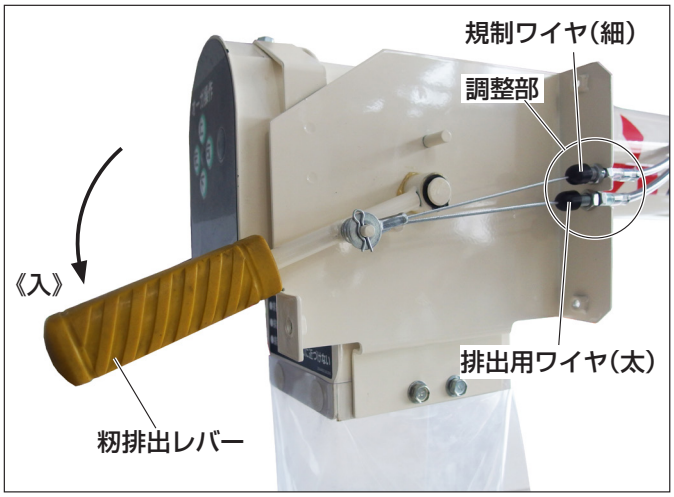


㉖　ハーネスA，コードを既存のハーネスとワイヤバンド（⑳部品）1個で固定します。

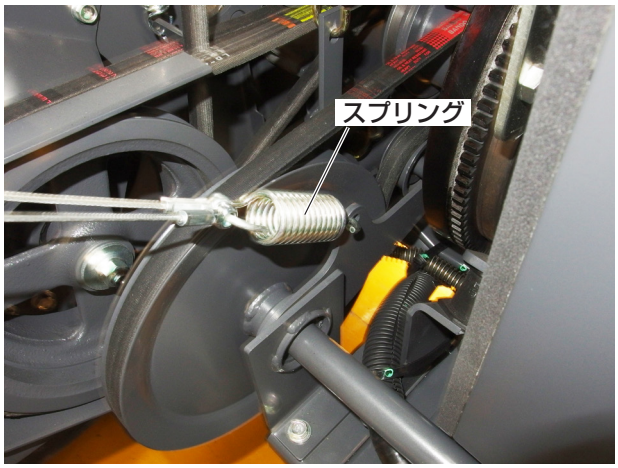


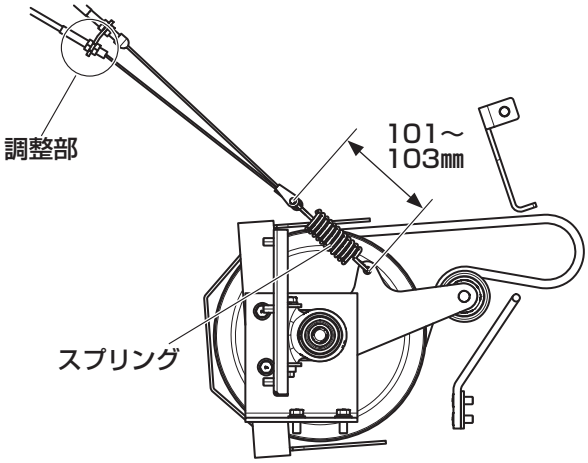
❺　ワイヤの調整

（1）　運転席側籾排出レバーを《切》にして，オーガ先端側籾排出レバーをに《入》にします。

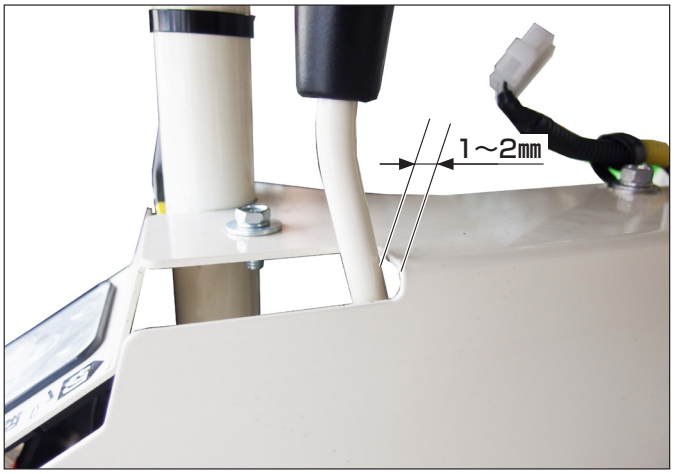


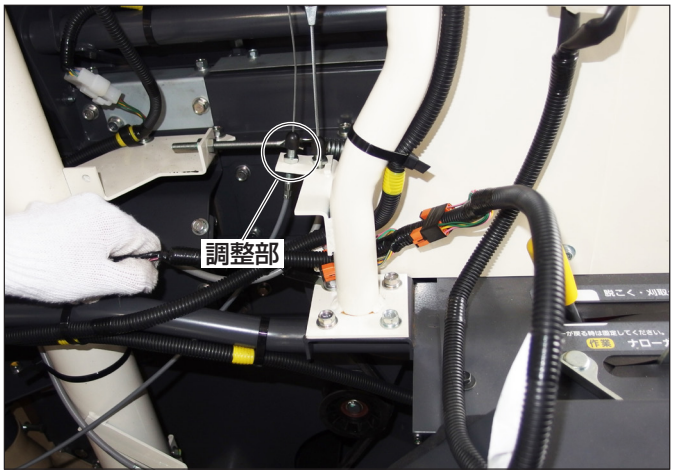
⑵　タイトプーリ部のスプリング長さが101～103㎜になるよう排出用ワイヤ（太）を調整部で調整します。



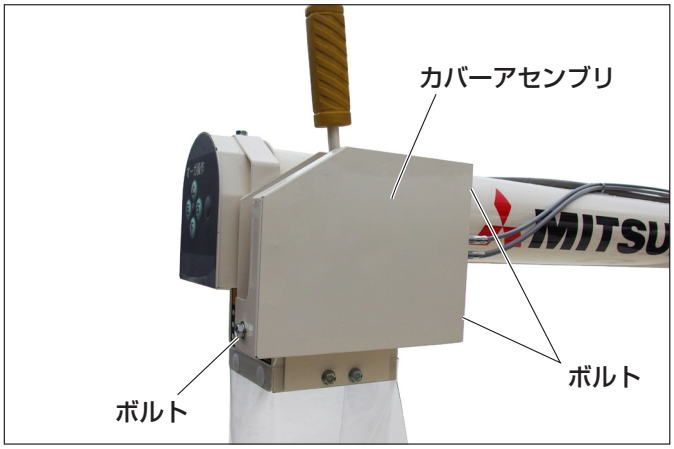


⑶　運転席側籾排出レバーを軽く動かしたとき，レバーガイドとのスキマが1～2㎜程度の移動量になるよう規制ワイヤ（細）を調整部で調整します。



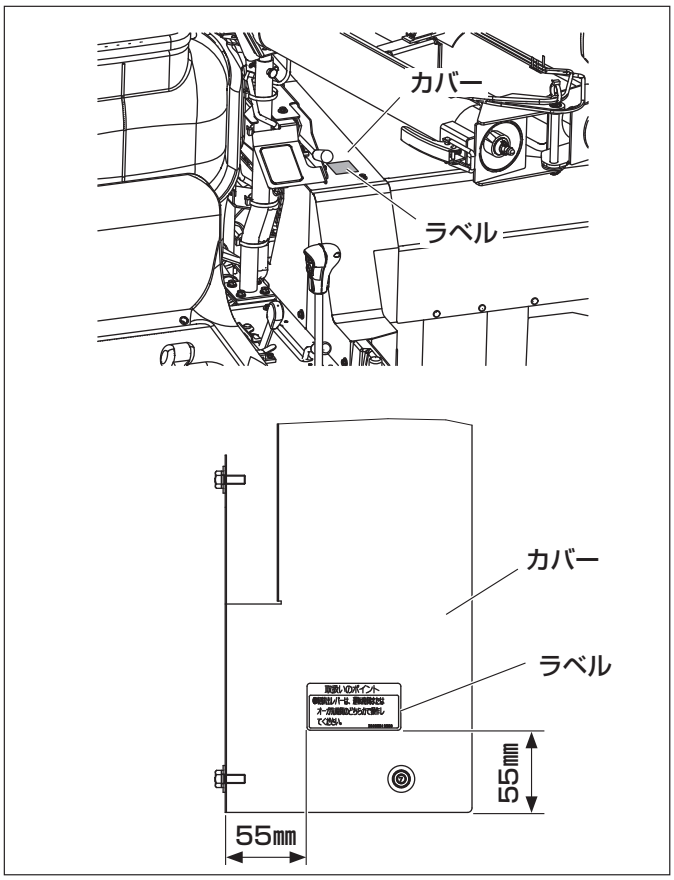


⑷　ワイヤ調整後，カバーアセンブリ（①部品）をボルト（⑭部品）3個で取付けます。



❻　ラベルの貼付け

・運転席側籾排出レバー横のカバーにラベル（㉒部品）を貼付けます。



3. オーガ先端操作部の作動確認

⑴ 排出オーガを伸ばします。
⑵ エンジンを始動します。
⑶ オーガを昇降・旋回の全範囲作動させ，ハーネス・ワイヤが各部に引掛かったり，つっぱったりしないか確認します。
⑷ オーガ先端部の籾排出レバーを操作して作動確認をします。
⑸ 運転席側の籾排出レバーを操作して作動確認をします。

取扱いのポイント

- オーガ操作スイッチは，同時に2つの操作はおこなえません。(たとえば，上と右の同時操作)
- オーガ先端操作部の上・下・左・右動作は，運転席操作部の動作より遅く設定してあります。(断続的に動作します)